

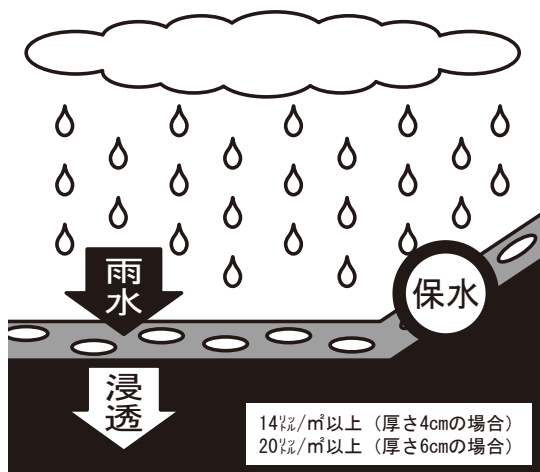


グラウンド クリーン

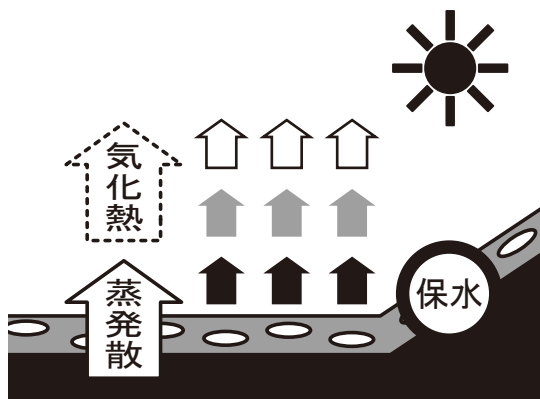
散水で固まる

- 透水性・保水性に優れ、ヒートアイランド現象の緩和に役立ちます。
- 散水するだけで固まり、施工が簡単です。
- 雑草が生えてくるのを抑え、美しい景観を保ちます。
- お好みの模様を描けるので、おしゃれなお庭を演出できます。
- 法面の施工も可能です。

「グラウンド クリーン」は温度を快適に保ちます。



雨が降ると、グラウンド クリーンが適度に水分をとらえます。雨水はゆっくりと地面に浸透していきます。



グラウンド クリーンに蓄えられた雨水が蒸発散することにより気化熱が発生し、地表温度の上昇を抑えます。

お庭など家まわりに敷きますと、暑い夏場などの室内外温度の上昇を和らげます。

施工手順

1 施工する場所の除草・地面整正



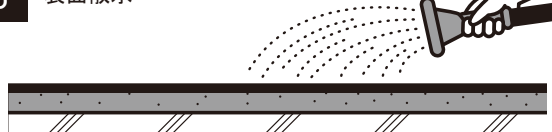
除草またはすきとり後に、地面がやわらかいときは締め固めます。

2 敷き均し・平滑仕上げ



施工厚さに、均し板で広げると簡単に表面仕上げができます。角端はコテで締め固めないように仕上げます。

3 表面散水



噴霧器または散水用ノズルを霧状にしながら、表面が(3~5mm)湿る程度にサーッと散水します。

表面散水から二次散水までの時間の目安

夏 期	-----	1時間
春 秋 季	-----	1.5時間
冬 季	-----	2時間

(凍結の恐れがあるため、気温5度以下での施工はおやめください。)

4 二次散水



ジョウロまたは散水ノズルをシャワー状で、下地に届くように表面が濡れる程度にまんべんなく散水します。

散水後、
約1日で
固まります

歩行可能になるまでの時間の目安

二次散水後：一昼夜~3日程度

※施工環境(日陰・地面の状況など)の条件によって異なります。

ワンポイントアドバイス



ほうきやクシ状のものを使用すれば、好みの縞模様が簡単に美しく描くことができます。

面積と使用量の目安 (1㎡あたり)

厚さ 3cm ----- 4袋 厚さ 4cm ----- 5~6袋

【注意事項】

- 必ず施工手順に従って施工ください。
- 自動車等は乗り入れしないでください。
- 湿気のない場所に保管し、開封後は早めにご使用ください。
- 万が一目に入った時は直ちに清水で目を洗い医師の診断を受けてください。
- 散水の際に、色の付いた水が出ることがあります。そのままにしておきますと色が落ちにくくなり美観を損ないますので、散水後は周りに付着した色水を洗い流すことをおすすめします。
- 施行の条件により、表面が白くなることもあります。無害ですが、気になられるようであれば、ワイヤーブラシなどで削り取ってください。
- コンクリート、アスファルトなど排水がない地盤の上では、十分な機能がでない場合がありますので、ご利用はお控えください。